

2018年10月5日
株式会社テレビ朝日

新組織「インターネット・オブ・テレビジョンセンター」 (略称：IoTvセンター) の設立について

当社は2018年11月1日付で、新組織「インターネット・オブ・テレビジョンセンター」(略称：IoTvセンター)を、社内に設立します。インターネットに関わる重要な課題に統合的に対応する経営直轄の新組織です。名称につきましては、すべてのものがインターネットにつながるという「インターネット・オブ・シングス」=IoTの概念を取り入れたものです。

1. 新組織「IoTvセンター」の設立の経緯および目的

5G・IoT社会の到来により、視聴者・消費者のコンテンツに対するニーズや接触する経路・デバイスが多様化し、テレビ受像機がインターネット端末化することが予想されます。また、広告効果に関するアドバイザーへの説明責任がますます高まっています。その中で、当社は既存の放送という概念のみに固執せず、インターネット技術を取り込み、視聴者・消費者とアドバイザーのニーズに応えるべきと考えました。

インターネットに関わる諸課題は複雑に相互関連しており、個別に対処できるものでもありません。これまではそういった諸課題を社内の複数のプロジェクトチームが対応してきましたが、関連する部局の横断的な連携を促し、最適な全体戦略・計画を構築し、その進捗を確実に管理していく常設の組織が必要と判断しました。

2. 「IoTvセンター」の主な業務内容

この新組織「IoTvセンター」は、「新しい時代のテレビ局」へ進化するため、具体的には「動画配信ビジネスの全体戦略の構築」「ネット同時配信に関する課題の整理」「VR/AR、AI、ロボット等の先端技術を活用したコンテンツビジネスの開発」などに取り組む予定です。

3. 「IoTvセンター」の体制

○担当役員

- 早河 洋 代表取締役会長兼 CEO
(インターネット・オブ・テレビジョンセンター統括)
- 篠塚 浩 取締役
(報道局担当、インターネット・オブ・テレビジョンセンター担当、総合編成局担当補佐)

※なお、篠塚取締役は、兼務していた報道局長の任を離れます。後任は宮川晶報道局次長になります。

4. 実施日

新組織の設立および役員担務の変更、人事異動いずれも11月1日付になります。

以上

(この件の問い合わせ先)
テレビ朝日広報部
(代)03-6406-1111